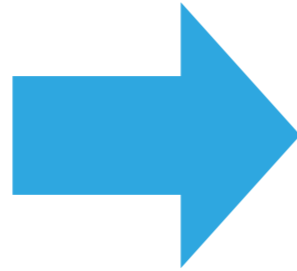


### 実は最近こんなことが・・・どうしちゃったんだろう？

#### 初期～中期の様子



### 症状別ポイント・アドバイス

《認知症(初期)の様子》 認知症はありますが、日常生活は比較的自立できている**軽度の段階**です。そのため「あれ？おかしいかな？」程度で見逃されやすい**時期**でもあります。

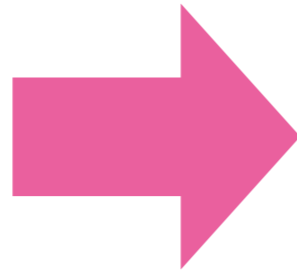
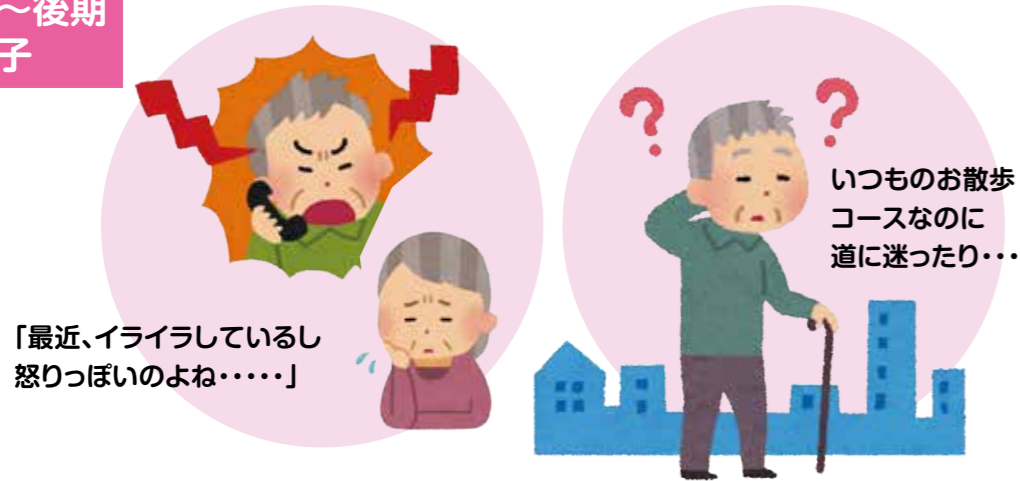


- たとえば…
- 約束を忘れてしまうことがある
  - 時間がわかりにくくなる
  - 同じことを何度も言うことが増えた
  - 料理の味付けが変わった

#### ～家族の心構えとして～

- 接し方の基本
- ・驚かせない
  - ・自尊心を傷つけない
  - ・急がせない
  - ・余裕をもって対応する
  - ・接し方の基本を理解する

#### 中期～後期の様子



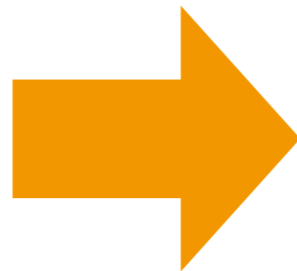
《認知症(中期)の様子》 身の回りのことができなくなったり、生活に支障が出てくるような症状が多くなる**「混乱期」**です。介護をする人の負担が大きくなってくる時期なので心配です。

- たとえば…
- 日にち、曜日、季節がわからない
  - 一人で出かけると帰れなくなる
  - 季節に合った衣類を選べなくなる
  - ガスの消し忘れなどが多くなる
  - 食事をしたことを忘れてしまう

#### ～家族の心構えとして～

- ・家族間で今後のことを話し合う(できれば本人も交えて)
- ・本人にできる事はしてもらう
- ・接し方の基本を理解する

#### 後期の様子



《認知症(後期)の様子》 少し前の事だけでなく、古い記憶も曖昧になってきます。人物についても見当をつけることが難しくなってきたり、身の回りのことで支援や介護が必要になります。



- たとえば…
- 自宅のトイレの場所がわからない
  - 家族がわからなくなる
  - 簡単な言葉が出てこなくなる
  - 話しかけた言葉が理解できない

#### ～家族の心構えとして～

- ・介護者の健康を考える
- ・介護サービスを活用する
- ・医療機関とこまめなやりとりを行う